



社協のマーク
「社」を圖案化

社協 みさき

2022.4 第137号

発行所：社会福祉法人 岬町社会福祉協議会

TEL：072-492-0633・5700

〒599-0303

大阪府泉南郡岬町深日 3238 の 24

FAX：072-492-5701

ホームページ

<http://www.misakisyakyo.jp/>

岬町社協地域包括支援センター

TEL：072-425-9058 FAX：072-425-9059

オンラインでつながる「輪」 止めない交流 明日への学び



淡輪小学校 3年生 視覚障がいのある方との交流授業



精神保健福祉家族会「あすなろ」
オンライン研修会



大阪府市町村ボランティア連絡会
「25周年のつどい in Zoom」



災害ボランティア
コーディネーター研修会

ボランティア情報コーナー

岬町ボランティア住民活動支援センターでは、令和4年度のボランティア登録を受け付けています。いつもご登録いただいている方は、更新手続きをお願いいたします。初めて登録される方は、お気軽にご連絡ください。

活動内容一覧表(例示)

活動部門	活動時間	活動内容	登録条件・その他
① 愛の家	随時	作業等のお手伝いや買物、散歩の付添いなど	
② 工房みさき	随時	作業や行事等のお手伝いなど	
③ アルミ缶の収集	随時	近隣収集と保管・社協までの運搬	
④ アルミ缶の運搬	月2回程度	月2回社協の軽トラックを使用し業者へ運搬し換金する	
⑤ 移送	随時	高齢者・障がい者等の通院送迎	新規登録の場合、運転者認定講習(1日間)の受講が必要です
⑥ 広報	月1回程度	広報紙作成(社協みさき)	
⑦ 精神保健福祉	随時	サロン活動の企画、運営のお手伝いなど	
⑧ 見守り訪問活動	随時	見守り、声掛け訪問等の活動(個別援助)	見守り隊キッズEyeぼらんていあ活動も含まれます
⑨ いきいきサロン	随時	企画、運営のお手伝い(グループ援助)	
⑩ 紙オムツ配達	随時	受給者のお宅に配達	
⑪ 模擬店・各種行事	随時	社協のイベントのお手伝い/ 地区福祉委員会活動等の行事のお手伝い	
⑫ 地区福祉委員会活動	随時	学校や地域との交流のお手伝いなど	淡輪・深田・多奈川・孝子地区福祉委員会のいずれかに所属していること
⑬ 手話・代筆	随時	書物等の代筆作成/社協のイベント等のある時	
⑭ 通訳	随時	海外の方との交流のお手伝いなど	外国語を話す事ができる方
⑮ 給食調理	毎月2回 (約3~5時間)	高齢者のお弁当作り	地区によって活動日時が異なります
⑯ 子どもボランティア活動	子どものできる時に随時	子どもたちができる範囲でのボランティア活動	
⑰ 里山等活動	随時	里山、里海活動(他団体主催も含む)のお手伝い	
⑱ 傾聴	随時	高齢者等のお話を聴くお手伝い	
⑲ 清掃	随時	地域のお掃除やお片付けのお手伝い	
⑳ 防犯活動	随時	地域の防犯パトロールや交通安全運動等のお手伝い	
㉑ 災害支援活動	随時	災害時における支援活動(被災地への支援)など	災害ボランティア養成講座(入門編)を受講して下さい
㉒ その他	どのような活動内容でも結構です。例えば、各地区で取り組んでいる喫茶のボランティア活動など		

ボランティア活動保険 補償内容変更

令和3年度(変更前)

		Aプラン	Bプラン	Cプラン
傷害	死亡	1,200万円	1,800万円	1,400万円
	入院	5,500円(日額)	9,500円(日額)	5,500円(日額)
	通院	2,000円(日額)	4,000円(日額)	2,500円(日額)
	葬祭費用	300万円 限度		
賠償		5億円		
保険料		300円	500円	600円



令和4年度(変更後)

		Aプラン	Bプラン	Cプラン
傷害	死亡	1,500万円	2,300万円	1,700万円
	入院	5,500円(日額)	9,500円(日額)	5,500円(日額)
	通院	2,000円(日額)	4,000円(日額)	2,500円(日額)
	葬祭費用	300万円 限度		
賠償		5億円		
保険料		300円	500円	600円

ボランティア・市民活動行事保険 補償内容変更

令和3年度(変更前)

		I型A区分	I型B区分	I型C区分	Ⅲ型
傷害	死亡後遺障害	500万円	500万円	500万円	500万円
	入院	3,000円(日額)	3,000円(日額)	3,000円(日額)	3,000円(日額)
	通院	2,000円(日額)	2,000円(日額)	2,000円(日額)	2,000円(日額)
保険料(1名あたり)		30円	134円	262円	30円



令和4年度(変更後)

		I型A区分	I型B区分	I型C区分	Ⅲ型
傷害	死亡後遺障害	430万円	500万円	498万円	430万円
	入院	3,000円(日額)	3,000円(日額)	3,000円(日額)	3,000円(日額)
	通院	2,000円(日額)	2,000円(日額)	2,000円(日額)	2,000円(日額)
保険料(1名あたり)		30円	134円	262円	30円

ボランティア募集コーナー

災害ボランティア

活動内容

町内外で災害が起こった際に、被災地にて被災された方の気持ちに寄り添い復旧・復興を手助けいただける災害ボランティアさんを募集しています。



災害ボランティア養成講座

活動日

岬町内外で災害が発生した際、被災地より要望・要請があれば岬町ボランティア住民活動支援センターより、活動いただけるか確認のご連絡を致します。



災害ボランティア活動の様子

※活動にあたり、年1回開催している災害ボランティア養成講座(入門編)・(レベルアップ編)を受講して下さいますようお願い致します。

移送サービス運転ボランティア

活動内容

日常生活の中で障がい等により、公共交通機関等を利用し移動することが困難な方を対象に、自宅から医療機関までの間を車で送迎する移送サービスの運転ボランティアさんを募集しています。

活動日

月～金曜日(祝祭日を除く)

9:00～17:00の間で1～2時間

- ・利用者より送迎の申し込みがあれば、活動いただけるか確認のご連絡を致します。
- ・送迎の際は利用者の家族や介護者が同行します。
- ・お盆や年末年始は活動がお休みになります。

※福祉有償運送運転者講習(1日)の受講が必要です。

ボランティアさんからの活動についての感想

私は定年退職後から時間に余裕ができ、住民回覧に目を通すことが多くなりました。その中の「社協みさき」で、移送サービス運転ボランティアを募集していることを知り、これなら自分にもできそうだと思います。

活動をしていて感じることは、送迎時に利用者の方がいつも約束時間より早く待っておられ、「ありがとう」「助かりました」と言って下さいます。そんな時少しでも役に立てて良かったと嬉しく思います。

人との絆を大切に、喜んでくれる人がいる間は活動を続けたいと思います。

移送サービス運転ボランティアに興味がある方、ぜひ一緒に活動しませんか？

山上 典男



○詳細は、岬町ボランティア住民活動支援センターまでお問い合わせください。

TEL:072-492-5700・492-0633 / FAX:072-492-5701

情報活動 委員会活動



淡輪地区

いきいきサロン「介護予防運動教室」

「みんなで楽しく、健康になる」という活動を、16区いきいきサロンで、取り入れてもらえないかとお誘いがあり、申し込みさせていただきました。

10月29日（金）15名のメンバーが、大阪リハビリテーション病院の山下先生のご指導と、区長、ボランティアの方の応援の元、片足立ち・TUG（バランス機能検査）・握力などの、運動能力テストを行いました。

1人ではなかなかできませんが、友人、近所の方の頑張っている姿が刺激になり、みんな、楽しそうにやり切ってくれました。

最後の質問コーナーでも、積極的に質問されています。体力的に自信がなくなる年齢、その反面気にかけるようになる年齢です。この教室は、理学療法士の指導が4回、ボランティア主体が2回、計6回あります。最後の6回までみんなで楽しくやれるように頑張ります。

今回はコロナ禍でもあり、お弁当は、持ち帰りとさせていただきます。

橋本 賀代子



深日地区

福祉委員がサンタさんに！

深日保育所でクリスマス会が行われました。福祉委員の出口さんと川端さんがサンタクロースに扮して、いざ！子どもたちの前に。「ワー」湧き上がる歓声！子どもたちのテンションも最高潮。

深日保育所 12月23日(木) クリスマス会

☆「どこから来たのですか？」
☆「袋の中には、プレゼントが入っているのですか？」
☆（手袋をしてないのを見て、すかさず）「手袋はどうしたのですか？」
等々

つきない質問

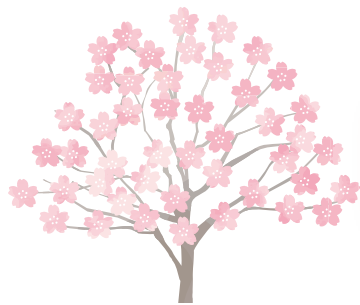


また来てね！



以前は、地域の方も参加して子どもたちと交流していたらしい。しかしコロナ禍等の影響でサンタさん2名だけの参加となった。純真な子どもたちの姿に触れ、元気をもらえるこのような活動が普通にできる日が待ち遠しい。

深日地区福祉委員会 広報委員



地域の福祉活動 地区福祉

多奈川地区

買い物支援「行こか」

社協の「地域有償活動講座」の受講を機に普段から気になっていた事案を解決しようとする受講者6名と賛同者4名で何回も会合をもった。生活支援コーディネーターの中家さんと、淡輪「どないしたらええん会」の指導を受け「まちの灯り一軒屋橋」の傘下に位置づけて、買い物を中心にした「行こか」を立ち上げた。



アンケートの結果、「買いたい物は自分で選んで買いたい」と回答した人は全員で、行き先のトップは「オークワ岬店」だった。これで方向性が決まり、令和3年10月6日（水）、第1回モデル運行実施。午前10時、港会館出発。

利用者のAさんは、先ず薬コーナーへ。続いて仏花を手にし、カートを押した。Bさんは、2階の文具コーナーへ。次に、生鮮野菜果物コーナーへ向かった。30分程で買い物を済ませ「よかったわぁ」「ありがとう」と2人共満足そうに車に乗り込んだ。無事に送り届けて、11時30分。いきいきサロンでも、会員募集の用紙を配り、理解を深めていった。

令和4年2月15日（火）のモデル運行も無事に終了した。これで、気楽に買い物をしてもらえる自信がついたので、4月から毎月第2・第4火曜日を運行日と決定した。

北前 智世子

孝子地区

中孝子地区の活動

12月16日（木）中孝子集会所にて「いきいきサロン」を開催。【正月に向けての寄せ植え】

13時からの開催でしたが、久々の開催のため、20分ほど前から2、3人ずつ誘い合い来られた。参加者はスタッフ4人を含めて22人になった。

事前に来られた方が交錯しないように、テーブル上にプランターを置き、中に花苗を（葉ボタン3・シクラメン・アリッサム・ビオラ・パンジー）7つと竹を用意した。そして、係が土と肥料を配布。少しでも人が交わらないように配慮。見本にならって苗をプランター内に配置し、土をかけ、肥料を与え、最後に竹を添えて完成させた。予想よりはるかに時間がかかったが、皆さん楽しく作業されていた。



作業後は、ケーキを食べ、コーヒーを飲み、おしゃべりをし、楽しい時間を過ごし、約2時間で終了した。「次回の開催を楽しみにしています」と退室していった。今、また新型コロナウイルスがまん延している。コロナウイルスが消滅しないのであれば、私たちが活動形態を模索し、少しでも地域の活性化を図らなければならぬと思う。

土井 由紀雄



福祉用具について学びました

昨年11月のお一ふんかふえでは「～安心して在宅生活を送るために～福祉用具について学ぼう」を開催し、オオサコケアショップ様にご協力いただきました。

講座ではたくさんの福祉用具の紹介、展示をしていただき、車いすや歩行器などに触れたり、操作の仕方を教わるなどの体験もさせていただき、今まで知らなかった福祉用具についても知ることができました。

参加者は和気あいあいとしながらも、積極的に質問するなど真剣な表情もみられました。



いつか自分や家族に介護が必要な状態になったとしても、福祉用具をうまく活用しながら在宅での生活を継続できるかもしれないと希望を持てる講座となりました。

田中 繁樹



介護のこと、1人で悩んでいませんか？

1人でかかえこまないで…。

わかりあえる仲間があなたを待っています。

いっしょに“ほほえみ”をもって介護しませんか？

岬町社協地域包括支援センター通信

「フレイル」ってなあに？

フレイルとは、社会的なつながりや、体や心のはたらきが、弱くなった状態をいいます。放っておくと要介護状態になる可能性があります。大事なことは、早めに気づき、生活を見直して適切な対応をすること。フレイルの進行を防ぎ、元気な状態を取り戻しましょう。



フレイルかな？

- ・食事がおいしく食べられなくなった
- ・疲れやすく何をしても面倒
- ・体重が以前より減ってきた
- ・歩く速度が遅くなってきた



フレイルは「社会とのつながり」が減ることから始まると言われています。家族やご友人、ご近所とのつながりを大切に、地域の集まりやサロン、趣味などの通いの場で交流をもって社会参加をすることで、フレイルを予防しましょう。

連絡先 ▶ 岬町社協地域包括支援センター

TEL : 072-425-9058 / FAX : 072-425-9059 E-Mail:houkatu@misakisyakyo.jp

心のこもったご寄附ありがとうございます。

故・東妻 ふみ子 様、坂原 利博 様に
感謝状を贈呈しました。

故・東妻 ふみ子 様(淡輪地区)の遺言書に基づき、坂原 利博 様(遺言執行者)から岬町社会福祉協議会に1,000万円のご寄附(遺贈)をいただき、辻下社協会長より感謝状を贈呈させていただきました。また、田代岬町長からも岬町の福祉活動への格別の理解に感謝の意を表し、感謝状が贈呈されました。

いただきましたご寄附は、岬町社会福祉協議会善意銀行で受入れ、岬町の地域福祉の発展に向け大切にご活用させていただきます。ご厚志ありがとうございます。



坂原利博様へ感謝状を贈呈する辻下社協会長



(左) 田代岬町長 (中央) 坂原利博様ご家族
(右) 辻下社協会長

岬町社会福祉協議会 善意銀行

誰もが自分の幸せを願うとともに、地域のために「何か少しでも役に立ちたい」という温かい気持ちを持っている皆さまから善意のこもった金銭や物品をお預かりし、その善意をさまざまな福祉の分野で役立てようとするものです。

岬町社会福祉協議会善意銀行では、社会のために役立てたいという人々から寄せられた金品をお預かりし、岬町の福祉活動や福祉サービス、ボランティア活動の推進、岬町社会福祉協議会の運営費用などに有効に活用し、広く地域福祉の推進に役立てております。皆さまの温かいご協力をお待ちしております。

ご寄附の
お申込・お問合せ

●ご寄附金は、口座振込でも受付けています。

岬町社会福祉協議会

TEL : 072-492-5700 / 492-0633 FAX : 072-492-5701 E-Mail : info@misakisyakyo.jp

令和4年度

会員募集のご報告(最終)

令和4年3月4日現在

社協会員加入にご支援、ご協力ありがとうございました

合計金額 4,062,000円

一般会員		
3,132,000円 (1口 1,000円)		
地区	令和3年度	
	会員数	□数
淡輪	1,357	1,402
深日	875	902
多奈川	641	713
孝子	110	115
合計	2,983	3,132

特別会員		
670,000円 (1口 10,000円)		
地区	令和3年度	
	法人数	□数
淡輪	24	24
深日	21	23
多奈川	18	20
合計	63	67

組織構成会員		
260,000円 (1口 5,000円)		
	団体数	□数
	合計	25

※特別会員・組織構成会員の法人・団体名は、社協みさき第135号(令和3年10月1日発行)に掲載しています。

令和4年度におきましても、新型コロナウイルス感染拡大防止等にご配慮の上、可能な範囲でご支援、ご協力頂ければ幸いです。

今後とも、社会福祉協議会並びに地区福祉委員会の活動にご理解の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

赤ちゃん紹介コーナー

お姉ちゃんたちと
仲良く元気に
育ってね!!



R3. 1. 14生まれ
淡輪 人見 琉叶ちゃん

明るく、
元気いっぱい
大きくなってね!



R3. 5. 11生まれ
淡輪 坂原 旭ちゃん

岬町にお住まいの生後1歳未満の
赤ちゃん写真を大募集しています!

元気に暮らせる知恵

亀井 八重子さん (91歳)



今日も、送迎の車にお世話になり、リハビリに行ってきた。整骨院での治療、リハビリ等に通り毎日を無事に送っています。
お蔭様で、卒寿を越え今年は九十二歳になります。
押し車をついても歩くことで足腰の衰えが少しでも遅くなるようにと、友達の家を訪ねたり近くを歩いたり心掛けています。
このご時世、密にならないよう家の外でおしゃべりし大笑いし、楽しい幸せなひとときも過ごせています。
これからも、頂いた生命を大切に、毎日生かされていることに感謝して、天寿を全うできたらと思っています。

灯台



今年は穏やかな年にと思っていた矢先に、新型コロナウイルスのオミクロン株の急増や、トンガの火山噴火、宮崎の地震などが次々に起こっています。一日も早い復興が望まれます。

そんな折、歌会始で披露された、菅野昭正氏の

きはやかに

窓に映えたる

夕虹は

明日の命の

先触れならむ

きはやかには、際立って、はつきりしてという意味。

この歌を拝聴した時に、思わず歌の光景が目には浮かび、明日も元気で頑張ろうと思えました。勇気づけて下さっているようでした。

さあ、春です。明日に、希望を持って進みましょう。

川村 富美代

善意をめぐりがけ

(受付12月1日～2月28日)

○30,000円

泉野モラロジー事務所様
(072-424-4226)

岸本様

○30,000円

前田 悦子様

○10,000円

ストライクス泉南店様

○10,000円

オオサコケアプランセンター(有)様

編集後記



本紙はこの4月号が第137号!平成元年12月に第1号が発行されてから今年で34年目を迎えることになりました。

その間、休むことなく誌面作成に携わってこられた方々に改めて敬意を表したいと思います。

今回改めて第1号から読み返して見ましたが、これからの福祉活動に役立つヒントがたくさん見つかりました。

これからも広報委員一同、よりよい広報紙をお届けできるように頑張りますので、皆さまのご支援、ご協力をお願いします。

永江 啓一